

第1学年 特別活動（進路学習）指導案

日時 平成15年11月12日

学級 1年1組（野15名、好19名、計34名）

指導者 佐藤めぐみ

1 題材名 将来の夢

2 題材について

(1) 生徒観

生徒は、毎日の授業や部活動、行事などで忙しく過ごしているため、先を見通して生活している生徒、じっくりと将来の自分について考えている生徒はまだ少ない。事前にアンケートを行ったところ、自分の将来について、考えたことがない生徒が3分の1いる。また、中学校に入り夢が持てなくなった生徒やテストを重ねるうちに自分の実力では無理なのではないか、などいろいろ考え始めている生徒もいる。

学級の実態としては、考えを持っていても手を挙げて発表できない生徒や、うまく自分の考えをことばで表現できない生徒も多く、話し合いの場面で活発に発表する生徒は少ない。しかし、作業には集中して取り組みことができ、自分の考えを文章にまとめることを得意としている生徒が女子に多い。4月からこれまで、生徒総会の議案書審議や目標決め等で、班で話し合っ全体で発表するという機会をもってきているが、まだまだ不十分である。

(2) 教材観

義務教育の最終3年間のもつ意味の重さを十分理解させた上で、よりよい進路選択ができるように、1年生のときから、将来や進路について努力していく大切さを理解させたい。

今の夢が実現可能かどうかではなく、一人一人にいろいろな可能性があることに気づかせ、夢を広げさせたい。また、将来の進路はどうやって決まっていくのか、どんなことを意識して学校生活を送ればよいのかなど、これからの生き方につなげていきたい。進路学習をしていくスタートとして本授業をとらえ、これから学習する身近な人々の職業や自己理解、2年生での職場体験学習、3年生での進路決定への見通しを持たせたい。

3 単元（題材）目標及び評価規準

- (1) 自己の生き方、学ぶこと、働くことなどに関心をもち、意欲をもって自己のよさを発見し、積極的に伸ばそうとしている。
(関心・意欲・態度)
- (2) 自己の将来に希望を抱き、その実現に向けて将来の生活設計を考え、今学ぶべきことや自己の生き方について考え、判断している。
(思考・判断)
- (3) 主体的に学び方を身に付け、学習や進路選択に必要な情報を収集、活用し、自己の個性や学習の成果を進路の選択に生かすことができる。
(技能・表現)
- (4) 学ぶこと、働くことの意義、進路選択に必要な情報収集の仕方などを知り、自己の能力、適性などを理解している。
(知識・理解)

4 単元（題材）の指導計画

- (1) 進路に関するアンケートの実施
- (2) アンケートの集計（班長会）
- (3) 先生への調査活動
- (4) 調査活動のまとめ
- (5) 班長会（6人）への事前指導（中心となって進めることができるように）

5 本時の学習

(1) 授業の構想

学級の将来の夢や希望の現状の傾向をつかませ、班の中で自分達の進路について話し合わせ、将来の進路に対する興味・関心を高めさせる。また、自分のより良い進路達成をするために、これから学習していかなければならない点や心掛けたいことについてまとめさせる。

(2) 本時の評価規準・基準

評価規準	おおむね満足できる	努力を要する生徒への手立て
【関心・意欲・態度】 ・班会議で進路への考えを 発表し合い、将来の進路に 対する興味・関心を高める ことができる。	・自分の将来の夢や考えを 発表することができる。	・友達の発表を聞かせる。 ・友達の発表を聞いた感想を 発表するように励ます。
【思考・判断】 ・進路決定に向けて、これ から学習していかなければ ならないことや心掛けたい ことについて考えることが できる。	・自己評価カードに、本時の 学習を通して気付いたことや 自分の生き方についての考え を記入することができる。	・本時の学習で分かったことや 友達の発表で心に残っている内 容を書くように促す。

(3) 展開

過程	学 習 活 動	教師の指導・援助(籠縛時)	評価(観察・法)
導 入 10 分	1 学級の将来の夢や希望の現状を知る。 ①班長会から発表する。 ②感想を発表する。 2 先生方の中学生の時の夢をきき、感想を発表する。 3 学習課題の確認する。	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの集計結果を班長会から発表させる。 何人かの生徒にアンケートの集計をみでの感想を自由に発表させる。 班長会が中心となって進めることができるように事前に指導しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 学級の現状をつかむことができたか。(関心・意欲・態度)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 将来の夢や希望を育てていく上で大事なことは何だろう。 </div>			
展 開 30 分	4 班長を中心に班で話し合う。 ①一人ずつ自分の夢や現状等を発表する。 ②班で考えたことを短冊に記入する。 5 班での話し合いを発表する。 ①1班ずつ発表していく。 ②発表した内容を整理する。	<ul style="list-style-type: none"> 事前に班長を通じて、発表してもらいたい内容を準備させておく。 理由も話せるようにする。 黒板に短冊をはりながら説明させる。 教師が同じ内容のものをまとめながら、「自分に関するもの」と「他のもの」に分ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の話をしっかり聞き、自分の意見を発表することができたか。(関心・意欲・態度)
終 結 10 分	6 本時のまとめをする。 ①先生の話聞く。 ②自己評価カード・感想を記入する。 ③班長会代表が本時の感想を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> 将来について考えようとしている姿勢や意欲を評価する。 班長同士で打ち合わせをさせ、話の内容を確認してから発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の将来について積極的な考えを記入できたか。(思考・判断)

イ

◎
イ

ア

◎ (保育士)
イ

(電子工学)
イ

(獣医)
イ

プロ野球選手
ア(パイロット)

◎
イ

会社員(弁護士)
ア

イ

(柔道選手)
イ

イ

イ

専門学校へ
ア

イ

看護師(医師)
ア

(バスケット選手)
イ

◎
イ

イ

ピアニスト
ア

(法律関係の仕事)
イ

美容師
ア

◎卓球
ア

テレビ局関係
ア

(保育士)
イ

◎
イ

バイオリニスト
ア

イ

(通訳・アナウンサー)
イ

体操:オリンピック選手
ア

保育士
ア

(ゲーム会社)
イ

◎班長

ア: 夢や希望をもっている

イ: 夢や希望をもっていない

教 卓

()の中は小学校の頃の夢やあこがれなど